

A4272 C11-207+14系・SL大樹 6両セット

予価:42,200円(税別)

JANコード: 140451 カートン内入数: 12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
実車	C11は昭和7年から製造が開始された国鉄のタンク式機関車で、C10を元に改良が加えられた万能機です。使いやすさが高い評価を得て16年間に381両が製造され、北海道から九州まで日本全国で使用されました。また、製造時期により1~4次形に分類されています。C11-207は昭和16年に製造されたC11の3次形です。大半を北海道で活躍し、昭和49年10月に長万部区で廃車になり静内町で静態保存されていました。平成12年に復活し北海道で使用されました。平成29年に東武鉄道で14系客車と車掌車ヨ8000からなるSL大樹として再出発しています。
商品概要	・マイクロエース蒸気機関車シリーズの更なる充実 ・2017年8月10日より運行開始された『SL大樹』をフル編成で製品化 ・C11の前後ヘッドライト点灯

二つ目のC11と14系客車、車掌車、DE10のフル編成

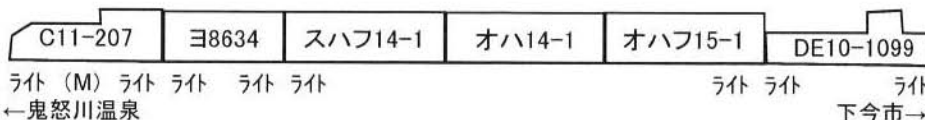


東武鬼怒川線に
復活した蒸気機関車!
フル編成で製品化!

東武鉄道株式会社商品化許諾済

- C11はキャブ、水タンク形状を見直し。単線用スノーブラウ、ブーメラン型列車無線アンテナを装備。後部ヘッドライト点灯化
- ヨ8000はヘッドライト(ダミー)、床下の大型蓄電池を新規作成。テールライト点灯(ON-OFFスイッチ付)
- 14系はブーメラン型列車無線アンテナを取り付け。スハフ、オハフはテールライト点灯(ON-OFFスイッチ付)
- DE10はトレーラー車仕様。初期型台車、タブレット保護板が撤去されたキャブ、ブーメラン型列車無線アンテナを再現。ヘッドライト点灯、テールライト非点灯

編成図 A4272



オプション	14系のみ取付可能 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー自連・灰:F0004
付属品	ヘッドマーク、シール